

生

活

だより

登別市立若草小学校
生徒指導部
令和3年7月2日 第4号

七夕～地域を回るのを控えましょう～ 訪問することで不安に思う方もいます

もうすぐ七夕です。通常時、若草の子どもたちも町内のお宅を訪問し、ろうそく（最近ではお菓子）をいただいて回るなど、七夕の日を楽しむ姿が見られます。

前年はコロナウイルス感染症対策ということで、各家庭・各店舗を訪問するのを控えました。北海道では、緊急事態宣言が解除されてからも感染者数は一定数います。なので、依然として感染防止に最大限注意する必要があります。

また、感染に十分気を付けて生活している人たちも多数います。特に、変異株に置き換えられていく昨今、「どこで」「誰が」リスクを背負っているのかわかりません。そういった環境の中、今年も様々なイベントが中止・縮小になっています。それだけ、まだ感染拡大の危険があるということです。

共通認識として、七夕の日に家庭や店舗を回るとは控えてください。それが、お子さんや家族、地域の安全性を高めることにもつながります。

のびのび公園の利用について（10月末まで）

去年はコロナウイルス感染症のため、実施されませんでした。今年はこのびのび公園でのボール利用の許可が出ました。事前に説明のプリントは配布されています。基本的なルールはそちらを参照してください。それを受けて、若草小学校では、公園の利用方法について再度指導をしていきます。

【重点目標】

周りの人の迷惑にならないように気を付けて遊ぶ

【園内にある物との関係】

遊具やベンチ、東屋、樹木など公園内には、過ごしやすい公園を目指すために設置された物がたくさんあります。それらを故意に壊すこと、落書きすることは絶対に許されることではありません。

【友達や園内で遊んでいる人、周辺住民との関係】

「公園はみんなで使う場所」「周辺地域にも過ごしている人がいる」という意識が薄い子どもがいます。大声で騒いだり、下級生を脅したり、家のようにだらしなく利用していたりする実態が実際にあります。おかしい使い方は、健全な成長の妨げになります。